

令和6年 第11回

羅臼町教育委員会議事録

令和6年第11回羅臼町教育委員会

1 日 時 令和6年9月25日(水) 13時30分～14時20分

2 場 所 羅臼町役場 3階 第5・6会議室

3 出席者

教育長	石 崎 佳 典
委 員	葛 西 良 浩
委 員	佐々木 美 穂
委 員	小 林 真裕子
教育指導主幹	横 澤 英 三
学務課長	八 幡 雅 人
社会教育課長	長 岡 紀 文
総務管理係長	櫻 庭 千 尋

4 欠席者

委 員	芦 崎 拓 也
-----	---------

5 傍聴者

なし

6 議 題

報告 第14号 羅臼町立小学校・羅臼町立幼稚園の1校1園化に向けた進捗状況
について

報告 第15号 諸会議・諸行事について

7 その他

1. 教育指導主幹通信について

【開 会】

○石崎教育長

令和6年第11回教育委員会を開催します。

会議に先立ちまして一言ご挨拶をさせていただきます。9月9日に総合教育会議を開催したところです。町長との懇談を経て一定の方向性を出した1校1園化については、9月12日の第3回定例会の最終日に、町長から羅臼小学校に統合する方向性を示しましたので、同日中に教育関係合同会議を開催したところです。各小学校・中学校・幼稚園の校長・教頭・園長・副園長、そして教育委員の皆様にもお集まりいただいて、町長から1校1園化について説明をいたしました。その間に議会の対応、町民の皆さんへの説明といったところで、思うような動きがとれず、教育委員の皆さんにもご心配をおかけしたと思いますが、その日のうちに、町長と教育長のメッセージという形で町のホームページに掲載することができました。13日には報道発表があり町民が知るようになりますので、その前に、町からのメッセージという形でホームページに掲載できたということは本当に良かったと思っています。9月13日に報道発表されましたが、その日は予定されていた行政視察があり、町長・副町長、そして私と担当職員で、春松小学校と春松幼稚園、羅臼小学校と羅臼幼稚園の視察を行い、今後どのような形で改修が必要かということ現場を確認をしたことにより、共通理解に立てたと思っています。本日9月25日は町政だよりの発行日です。委員の皆さんにお配りした「統合先の決定について」が、各地区の班長から各家庭に配布されます。町政だよりに記載があるとおり、10月1日に羅臼小学校を会場に住民への報告会を開催しますので、教育委員の皆さんもご出席いただければありがたいと思っています。これまで説明会や意見交換会を開催してきましたが、毎回30名以上の皆さんにお集まりいただいております。報告会では、様々なご意見があると思いますが、この報告会には町長も出席をするということになっていますので、よろしく願います。

統合にあたっては、現在の羅臼小学校の建物の中に幼稚園が入ることになります。羅臼町は幼稚園児が少なくなっている状況ですが、先日の教育に関わる新聞に、平成7年に幼稚園は40名から35名にクラスに定数を引き下げたという経過が載せられていました。全国的な在籍園児数ですが、ピーク時の昭和53年は約249万人でしたが、令和4年には92万人となっており、園児1クラスあたり30名以下の幼稚園が全国で94%となっています。文部科学省は1クラスの定員を現在の35名から30名への引き下げを早ければ本年度中に改正することを検討しているそうです。小学生だけではなく幼稚園児も、非常に少なくなっていると感じています。羅臼町は仮に30名で1クラスになったとしても20名には届かない状況が続いていくと考えられ、心配することはないと思いますが、そのような動きがあるということ

です。

本日は芦崎委員が欠席ですが、私を含め4名の出席がありますので会議は成立となります。議事録署名委員につきましては、佐々木委員と葛西委員にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

本日の議事の確認をさせていただきます。報告事項として、報告第14号「羅臼町立小学校・羅臼町立幼稚園の1校1園化に向けた進捗状況について」、報告第15号「諸会議・諸行事について」の2件となっております。

議事に入る前に私から2点、行政報告をさせていただきます。1点目は、北海道教育委員会の移動教育委員会についてです。例年、年に1回、札幌市で行われている北海道の教育委員会が各管内に移動し、教育委員会を開催するという取り組みをしています。今年については根室管内ということになっており根室市で10月24日、14時から開催されることになっています。希望者は傍聴が可能です。会議のあとには、北海道教育委員会の教育長と教育委員、管内の教育関係者との意見交換会が開催されますが、根室管内の教育委員の皆さんは希望があれば出席することができます。報告期限が9月27日となっていますので、傍聴及び出席希望があれば、期日までに羅臼町教育委員会学務課までお知らせいただければと思います。なお、意見交換会では羅臼町の知床学の取り組みについて、私が10分程度の発表をすることになっています。

2点目になります。第3回定例議会が9月12日に終了しました。教育委員会から上程した補正案件を含め、すべての議案が議決されています。一般質問については委員の皆さんにもお知らせしたと記憶していますが、米井議員から社会教育に関して1件の質問がありました。羅臼町のホームページ上では社会教育の情報が見づらいように思うとの指摘でありましたので、町広報や町政だよりを中心に対象者や町民には漏れなく情報発信に努めていると答弁をしております。ホームページ上では公開義務のあるものや、広く内外に周知すべきものを判断して掲載しているところとご説明しました。情報の更新が滞っていたものもありましたのでそこについてはすぐに改善をしているところです。いずれにしても議会で教育の話題、特に社会教育等が取り上げられるということは、応援の意味があると理解していますので、引き続き注目していただけるような取り組みを関係団体と一緒に展開していきたいと思っています。私からの行政報告は以上です。

それでは、議事に移りたいと思います。

【議 事】

●報告 第14号 羅臼町立小学校・羅臼町立幼稚園の1校1園化に向けた進捗状況について

○石崎教育長

報告第14号「羅臼町立小学校・羅臼町立幼稚園1校1園化に向けた進捗状況について」担当から説明をお願いします。

○学務課長

お配りしました別紙のスケジュールをご覧ください。先ほど教育長の開会の挨拶でお話がありましたので、それ以降の部分を含めて私からご説明させていただきます。重複する部分があるかと思いますがよろしくお願い致します。

先月8月の定例教育委員会からの動きといたしまして、9月3日に検討委員会からの答申をいただきました。9月9日には急遽皆様にお集まりいただきまして教育委員会での打ち合わせ、その日の午後に総合教育会議に出席していただいております。9月10日から定例議会が始まるとともに議会議員との懇談会というところで統合先の決定を報告させていただきました。議員の皆さんからのご意見がありましたが、相対的には羅臼小学校への統合をご理解いただいたところであります。9月12日に羅臼町教育関係合同会議を開催し、学校関係者、幼稚園の先生方含めて教育委員の皆さんにもご出席いただき、町長から報告をさせていただきました。また、先ほどお配りさせていただきました、本日発行の町政だよりにより統合先決定についての町長・教育長からのメッセージを町民の皆様にも周知するとともに、統合先決定に伴う報告会を10月1日午後6時から羅臼小学校2階多目的ホールにて開催するということを周知させていただきました。裏面には年度を含めての統合イメージ、羅臼小学校の校舎に統合にする理由を大きく5点掲げて記載をしております。統合のイメージとして主に幼稚園を小学校へ併設するという1階部分のイメージ、小学校の教室を2階・3階にするというイメージを皆様に持っていただければと思っております。通園通学に伴うバスの確保については、考え方を周知しながら報告という形で、本日町政だよりを発行させていただきます。先ほど申しましたとおり10月1日火曜日、午後6時より報告会を開催させていただきます。この報告会におきまして1校1園化統合先の決定という作業は終わりと考えております。以降、羅臼小学校をどのように改修するのかということを設計も含めて見積を取っているところです。来年度の施設改修については単費でということにはならない部分がありますので、補助事業の活用というところでは、一部の補助金は今月末まで、可能であれば今週末までに事業費を算出するよう言われておりますので、業者の皆さんには大変申し訳なく思っているところです

が、急ぎで事業費の積算をお願いしています。どの補助金を活用していくのかということがありますので、今年度中に予算化をするのか、来年度に予算化をするのか、当初予算で組むのかの調整を図っていきたいと思います。令和7年度の工事、令和8年度の工事、それ以降の更新工事も大きく関わってきますが、まずは令和7年度、令和8年度の工事について、それぞれ事業費の積算をしているということをご報告いたします。以上が現在の進捗状況のご報告となります。

○石崎教育長

報告第14号「羅臼町立小学校・羅臼町立幼稚園の1校1園化に向けた進捗状況について」説明がありました。委員の皆さんからご意見ご質問等ありましたらお願いします。1校1園化については、教育委員の皆さんと一緒に進めてきましたのでご存じの内容が多いのではないかと思います。改めての確認等はございますでしょうか。

○全委員

意見、質問等は特になし。

○石崎教育長

報告第14号「羅臼町立小学校・羅臼町立幼稚園の1校1園化に向けた進捗状況について」は、承認とさせていただきます。

●報告 第15号 諸会議・諸行事について

○石崎教育長

報告第15号「会議、諸行事について」担当から説明をお願いします。

○学務課長

諸会議諸行事につきまして報告をさせていただきます。3ページをお願いいたします。10月から11月にかけての主な予定を記載しております。10月1日に1校1園化統合先決定に関する報告会を羅臼小学校で開催をさせていただきます。10月6日に羅臼幼稚園の運動会が羅臼小学校グラウンドで行われます。10月20日知床未来中学校祭が中学校で行われる予定です。10月24日JA標津による食育授業を春松小学校で開催することとなっております。10月27日には羅臼小学校の学習発表会が行われます。10月の教育委員会定例会につきましては、10月30日を予定しております。11月1日、高校生一日議会が開催されます。教育委員の皆様にも出席のご案内をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。11月6日から8日まで特別支援の巡回指導が行われる予定となっております。11月10日春松小学校の学習発表会が行われます。11月17日には春松幼稚園の発表会が行われます。11月21日に羅臼小学校で指導主事要請訪問が行われます。SOSの出し方授業ということで、11月27日に羅臼小学校と春松小学校、11月29日に知床未来中学校でそれぞれ行われます。11月28日には知床未来中学校で指導主事計画訪問を予定しております。11月30日にはアフタースクールを予定しているところです。学務課の所管事業につきましては以上です。

○社会教育課長

社会教育課所管事項です。10月2日と11月27日にかかわりあそびPGがありんこで実施されます。10月2日、9日、17日、11月6日、13日、20日、25日で水産教室が羅臼高校等で行われます。10月13日に第31回クナシリ眺望駅伝競争大会が実施されますのでよろしくお願いいたします。10月17日から18日に全国公民館研究集会北海道大会が東神楽町で開催されます。10月18日、31日、11月7日にこまぐさ学級が開催されます。11月1日に北海道社会教育連合会協議会の大会が網走市で開催されます。11月1日に総合文化祭オープニングセレモニーがらうすぼで行われます。総合文化祭は11月4日の12時までの4日間を予定しております。11月28日から29日各小中学校で中谷先生をお招きしメディアコントロールの講演会を開催します。

次に郷土資料館所管事項です。10月11日に九州大学の方が間欠泉を見に来ますので立ち会いを行います。11月2日2回知床圏4高校フォーラムが斜里町を会場に

行われます。以上です。

○石崎教育長

報告第15号「諸会議・諸行事について」ご意見ご質問等ありましたらよろしくお願ひします。

○全委員

意見、質問等は特になし。

○石崎教育長

報告第15号「諸会議・諸行事について」は承認といたします。
以上で本日の議案は終了とさせていただきます。

【その他】

●教育指導主幹通信について

○石崎教育長

その他として、教育指導主幹通信について説明をお願いします。

○横澤主幹

今週で小中学校前期が終わり、来週水曜日から後期の授業に入ります。

9月初旬の土日にアフタースクールとして、釧路教育大学生が子ども達に授業をしてくれるという事業がありました。参加希望者が非常に少なく締め切りを延ばしていたところですが、基礎実習で春松小学校に来ている大学生に呼びかけをお願いしたところ、3倍ほどの申込があり私が来てから最も多くの子ども達が参加をしてくれました。11月30日、12月1日に羅臼小学校でも行う予定です。

今回は北海道通信に掲載された、「校長の学校アップデート！No. 9 役割意識で動く職員を育てる」をご紹介します。「その仕事は私の仕事ではありません」職場には分担された仕事以外の業務は、自分の仕事ではないと思っている職員がいるものです。学校の業務の中には分担されていないけれど誰かが行っている業務や、学校の教育目標の実現に向けて創造性を発揮して、新たにつくり出していく業務があります。管理職はどの職員も学校の教育目標の実現に向けて主体的に取り組んで欲しいと願っていますが、そもそも「校務分掌＝役割分担」なので、分担した業務に取り組めば良いという仕組みが学校の中に存在するのです。では、どうすれば分担された仕事以外にも目を向けて主体性を発揮して取り組む職員を育てることができるのでしょうか。役割分担とは、「仕事など分けて受け持つ」という意味です。ともすると、「これはAさんの役割だから自分の役割ではない」と考え、自分の役割のみを果たせば良いと受け取られがちな言葉です。本来役割分担とは「集団活動を効率的に運営するために人類が生み出した知恵」なのです。あくまでも目的を実現するための手段です。分担された役割に取り組むことが目的ではないからこそ、他者の役割に対して協力することが求められるのです。子ども達が「それは私の仕事ではありません」と言ったとき、どの先生も「自分の仕事ではなくてもやりなさい」と指導します。実は先生達は子ども達に対して「役割分担」で動くのではなく、「役割意識」で働くよう指導しています。役割分担と役割意識は異なります。役割意識とは、決められた役割だけに取り組めば良いのではなく、「目的の実現のために自分にできることは何か」という意識のことです。もちろん分担された役割に責任を持って取り組むことが大切ですが、他者の役割や分担されていない新たな役割にも目を向けて協働性を発揮して主体的に取り組むことが大切です。分担された仕事には終わりがありますが、役

割意識に終わりは無いのです。子ども達に役割意識を理解させる方法として、「運動会であなたの出番は何分ですか」と問いかけてみるとよいです。ほとんどの子どもは自分が参加した競技の時間のみを答えますが、運動会を成功させるということが役割なので、運動会の開催時間が3時間ならば、「自分の出番は3時間」というのが役割意識です。この問いかけは清掃活動でも学習発表会でも使えます。役割意識で動く子どもを育むと、入学式の準備で分担された役割に取り組んでいる新6年生の子ども達が、最後に集まる場所は、最後まで仕事をしている子ども達がいる場所になります。

「終わったら体育館に集まってください」と指示しなくてもよいのです。このような役割意識を発揮して主体的に活動する子ども達を育む学校にしていくと、「その仕事は私の仕事ではありません」という職員はいなくなり、職員も役割意識を発揮して取り組むようになります。子どもへの指導を通して、職員の意識を変えるのです。職員の役割は教務部や行事部などの業務ではなく、「より良い学校を作ること」です。

夏休み中に行われました研修会のアンケートですが、こちらについては後でお読みいただければと思いますが、全体の評価として3.0を目標としてますが、いずれも3.5を超える非常に高い評価を得ています。また、各個人ごとの感想を含めたデータを記載しています。特に1枚目のESD研修会ということで「知床の海洋哺乳類が生態系に与える影響」ということで、東京農業大学の小林万里教授に来ていただきました。パイオニアスクールプログラムの事務局から指示があり、海に関わる講演会で学習研修会を実施してくださいということでしたので小林先生に来ていただきました。以上です。

○石崎教育長

主幹通信について確認事項はありますでしょうか。

○全委員

確認等は特になし。

○石崎教育長

その他、事務局から連絡報告等ありましたらお願いします。

○学務課長

次回、第12回教育委員会につきましては、10月30日水曜日の午後1時30分から、本日と同じ会場を予定していますので、出席していただければと思います。よろしく願いいたします。

○社会教育課

9月27日19時57分からNHKで今年の探険隊の放送がありますので、ぜひご覧ください。

○石崎教育長

全体をとおしてご意見ご確認はありますでしょうか。

○全委員

意見、確認等は特になし。

○石崎教育長

以上をもちまして、第11回教育委員会を終了したいと思います。
今日はどうもありがとうございました。